志布志市立野神小学校　Vol.1

野神っ子

令和８年４月 28 日発行

みんなでつくる「楽しい」学校

令和８年度が始まり１か月あまりが過ぎました。正門で子どもたちと交わすあいさつとハイタッチから，新しい学年を毎日楽しく過ごしている様子が伝わってきます。

さて，先日行われたＰＴＡ総会で，今年度の野神小学校の学校経営方針について少しだけ触れさせていただきました。野神小学校が今後めざす「楽しい学校」の姿について簡単に説明します。

子どもたちにとっての「楽しい」学校

子どもたちが年間を通じて学校にくる日数はおよそ２００日。学校にいる時間の多くは授業を通じていろいろなことを学んでいます。授業で友だちや先生たちと関わりながら様々な体験をすること，自分から進んで授業に参加すること，授業を通して「わかった！」とか「できた！」などの感動を味わうことが学校での楽しさです。子どもたちがその楽しさをより強く実感できるよう教育活動の充実に努めていきます。

大人にとっての「楽しい」学校

子どもたちが楽しく学校に通い，日々成長していく姿を見ることが学校を通じて大人が味わえる楽しさです。大人たちも，子どもたちと同じく，困ったときは，助け合ったり，協力したり，譲りったりしながら，子どもたちと一緒に楽しんで欲しいと願っています。

学校に関わる子どもたち，大人たち一人一人の声に耳を傾けながら，「**の**びのびと，え**が**おがあふれ，**み**んなが楽しい」学校づくりを保護者の皆様方，地域の皆様方と協力して進めてまいります。今年度も，野神小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

志布志市立野神小学校 新一年生

１５名の１年生が入学してきました。式では、会場を見渡しながら元気よく返事をしている姿がありました。そして現在、授業や給食当番等,様々な学びに取り組み始めています。

上級生も１年生へ声かけやサポート(写真)を行い,校内には和やかな雰囲気が広がっています。野神小は笑顔溢れる児童でいっぱいです。保護者のみなさま，地域のみなさま，本年度もどうぞよろしくお願いします。